

# 人形浄瑠璃「貉むじな」～猿八座～

11月11日（火）教科「日本語」

先日、「人形浄瑠璃」という伝統芸能を間近に鑑賞することができました。これは、佐渡に残る人形浄瑠璃「文弥人形」（国指定重要無形民俗文化財）を基本にして、現代向きともいえる説教、古浄瑠璃の復活上演に取り組んでおられる「猿八座」の皆様からご公演いただいたものです。子どもたちは、「楽しかった！」「また観たい！」と大喜びでした。また、その奥深さに感動していました。

新発田市では教科「日本語」があります。これは、日本語の美しさやよさを味わい、伝統文化にふれたり、コミュニケーション能力を高めたりすることを目的としています。まさに教科「日本語」にふさわしい学習となりました。

鑑賞するだけでなく、全員が実際に人形にさわらせていただきました。そして、何人かの子どもたちは、実際に演じることも経験させていただきました。とてもよい学習ができました。猿八座の皆様、ありがとうございました。

